



建築課では、市立小中学校、庁舎、公会堂、校区市民館、福祉施設など、市の公共建築物の建設等に関する設計、積算、工事監理などを行っています。

## どう変わる？校舎大改特集 校舎大改～壁のおはなし～

令和2年3月から行われていた、細谷小、谷川小学校の校舎改修工事がしゅん工しました。

昭和40年代に建てられた校舎は内装、設備の更新やバリアフリー化が行われ、時代に合わせた建物になりました。

発行：豊橋市建設部建築課



工事中の  
プレハブ仮設校舎の様子



細谷小学校



谷川小学校



谷川小学校

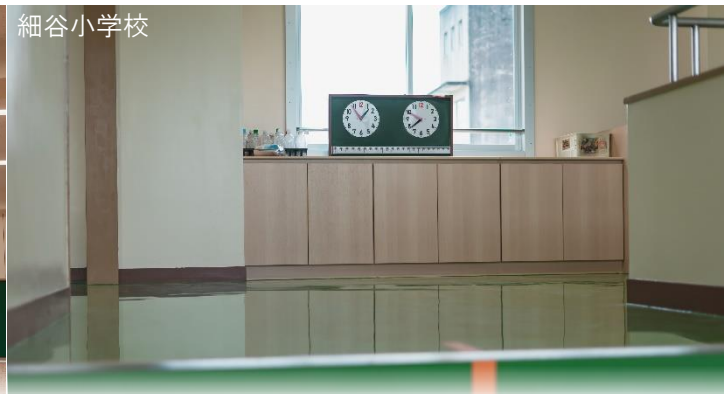
生徒たちは、工事中一時的にプレハブ仮設校舎で授業を行いながら、生まれ変わる校舎を待ち望んでいます。  
改修された校舎は塗装を塗り直し、廊下・教室に新たに木の腰板が使われることで、とても明るくぬくもりを感じられる空間になりました。

### 作り手のこだわり



谷川小学校

谷川小学校は家具の色と、カーテンボックスなどの色を合わせることで教室全体の統一感が生まれる色調としました。



細谷小学校

収納の少なかった細谷小学校は、廊下の空きスペースを有効に活用し、棚を設けることで十分な収納を確保しました。

【お気軽にお問い合わせください】

豊橋市建設部建築課

〒440-8501 豊橋市今橋町1番地(豊橋市役所東館10階)

TEL:0532-51-2563 FAX:0532-55-9091 (<http://www.city.toyohashi.lg.jp/34397.htm>)

工事期間中は、皆様にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

改修工事では既設の状況などを考慮し、様々な設計がされています。老朽化した建物をきれいにするのはもちろんのことですが、機能性、メンテナンス性、耐久性を考慮し、様々な箇所を改善しています。

## 校舎大改～壁のおはなし～

	既設	改修後
ほとんどが鉄筋コンクリート造の豊橋市の校舎の壁には、避難や防火、構造耐力上必要な鉄筋コンクリートの壁と、主に空間を仕切るための役割を持つその他の壁の2種類があります。	鉄筋コンクリートの壁	壁はそのままで表面のみを直します。
	その他の壁	軽量鉄骨下地壁に作り替えます。 耐久性があり、施工性がよいという特徴があります。壁を立上げ部屋を分けたり、中に配管などを仕込むことができます。



軽量鉄骨下地



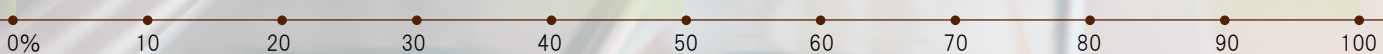
配管を仕込む様子



ボード貼

## 校舎大規模改造工事は、今年度9件行っています。10月26日現在

細谷小学校南校舎大規模改造工事	しゅん工しました。	100%
谷川小学校北校舎大規模改造工事	しゅん工しました。	100%
本郷中学校北校舎大規模改造工事	しゅん工しました。	100%
本郷中学校中校舎大規模改造工事	まもなく着工します。	0%
二川南小学校北校舎大規模改造工事	施工は完了し、内部のクリーニングを行っています。	95%
玉川小学校南校舎大規模改造工事	外壁塗装、配膳室エレベーターの設置を行っています。	70%
豊南小学校北校舎大規模改造工事	天井下地を組んでいます。	75%
飯村小学校北校舎大規模改造工事	天井下地を組み、天井ボード貼っています。	80%
南陽中学校北校舎大規模改造工事	内装の解体を行っています。	10%



## 道の駅「とよはし」が令和元年度の全建賞を受賞しました

昨年新築工事を行った道の駅「とよはし」が全建賞を受賞し、雑誌『月刊建設』の8月号に掲載されました。

地域の防災拠点として位置づけられ、防災イベント開催などの防災気運を高めた点や、サイクリングピット、電動アシスト自転車の貸し出しなどサイクリストの拠点づくりにも貢献している点が評価されました。ぜひお立ち寄りください。

